

目 次

I. 総括研究報告

強皮症・皮膚線維化疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドライン・ 疾患レジストリに関する研究	----- 1
研究代表者：藤本 学	
研究分担者：浅野善英、植田郁子、沖山奈緒子、川口鎮司、熊ノ郷淳、 桑名正隆、後藤大輔、神人正寿、高橋裕樹、長谷川稔、波多野将、 濱口儒人、牧野雄成、茂木精一郎、山本俊幸	
研究協力者：磯村洋平、金谷泰宏、金子詩子、嶋 良仁、清水正樹、田中住明、 牧 尚孝、松下貴史、宮前多佳子、麦井直樹、安岡秀剛	
(資料) 新臓器別CQ案	

II. 分担研究報告

1. 全身性強皮症診療ガイドライン 血管病変の改訂作業	----- 10
研究分担者：浅野善英、神人正寿	
(資料) 血管病変CQ案	
図1 血管病変の診療アルゴリズム	
2. 自己免疫反応を基盤とした皮膚線維化機構に関する研究	----- 32
研究分担者：沖山奈緒子	
3. 全身性強皮症の診療指針・腎病変に関する研究	----- 35
研究分担者：川口鎮司	
研究協力者：田中住明、松枝 佑、樋口智昭	
4. 全身性強皮症のレイノー現象に対する温熱刺激の部位別効果・ 安全性を調査する臨床研究	----- 44
研究分担者：熊ノ郷淳	
研究協力者：嶋 良仁	
5. 全身性強皮症における早期治療介入の意義に関する研究	----- 48
研究分担者：桑名正隆	
研究協力者：四茂野恵奈	
(資料) 図1~4 臨床的悪化の各イベントに関する累積イベントフリー割合	
6. 全身性強皮症における消化管病変診療ガイドライン改訂に 関する研究	----- 53
研究分担者：後藤大輔	
研究協力者：安岡秀剛	
(資料) 図1 消化管病変の診療アルゴリズム	
7. 全身性強皮症における骨粗鬆症の実態および診療に関する研究	----- 67
研究分担者：高橋裕樹	
研究協力者：鈴木知佐子	
8. 多施設共同による全身性強皮症の臨床像、自然経過、進行予測、 治療反応性の解析	----- 69
研究分担者：長谷川稔、浅野善英、植田郁子、沖山奈緒子、川口鎮司、 熊ノ郷淳、桑名正隆、後藤大輔、神人正寿、高橋裕樹、 波多野将、濱口儒人、牧野雄成、茂木精一郎、山本俊幸	
研究協力者：松下貴史、金谷泰宏、嶋 良仁、安岡秀剛、田中住明、 麦井直樹	
研究代表者：藤本 学	

9. 全身性強皮症患者における早期心筋傷害と肺病変の相関に関する研究	----- 74
研究分担者：波多野将、浅野善英	
研究協力者：ムフトール・レブスソ、上原雅恵、佐藤伸一、小室一成	
(資料) 表1 間質性肺疾患 (ILD) の有無別の心臓MRI所見	
表2 中隔基部におけるextremely high native T1値の予測因子	
図1 中隔基部におけるNative T1値とMean lung attenuationとの相関	
図2 中隔基部におけるNative T1値と歪度、尖度との相関	
図3 中隔基部におけるNative T1値とBNP値との相関	
10. 小児期発症全身性強皮症、限局性強皮症の全国疫学調査 2	----- 79
研究分担者：濱口儒人、川口鎮司、浅野善英、植田郁子	
研究協力者：宮前多佳子、金子詩子、清水正樹	
研究代表者：藤本 学	
(資料) 表1 全身性強皮症に対する一次調査結果	
表2 限局性強皮症に対する一次調査結果	
表3 二次調査結果	
11. 多施設患者登録システムによる、全身性強皮症の臨床像、自然経過、進行予測、病因、治療反応性の解析	----- 84
研究分担者：牧野雄成、長谷川稔	
研究代表者：藤本 学	
12. 「全身性強皮症 診断基準・重症度分類・診療ガイドライン」における「皮膚硬化」の改定に関する研究	----- 86
研究分担者：茂木精一郎、山本俊幸	
(資料) 図1 皮膚硬化の診療アルゴリズム	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	----- 102